

事 務 連 絡
平 成 2 7 年 1 2 月 1 7 日

国立大学法人京都大学 御中

文 部 科 学 省
研究開発局研究開発戦略官
(新型炉・原子力人材育成担当)付

国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価結果について

貴機関において実施された「国際原子力人材育成イニシアティブ事業」に係る事後評価結果を、以下のとおり通知いたします。評価基準等については、別に定める「国際原子力人材育成イニシアティブ事業 事後評価について」を御参照願います。

課題名	京都大学原子炉実験所における包括的原子力安全基盤教育
実施機関	国立大学法人京都大学
実施期間	平成24年度～平成26年度

【評価結果】

B	ほぼ計画通りの成果があげられた
---	-----------------

【審査評価委員会所見】

＜推奨意見＞

●新規制基準適合性審査への対応のために、当初計画を達成できなかったことは残念であるが、代替計画を整備し、当初計画になるべく沿う形で事業を実施できた点は評価できる。また、代替計画で整備した実験教育プログラムは、参加者の満足度が高かった点も評価できる。

●本事業で整備した実験教育プログラム（代替計画で整備した実験教育プログラムを含む。）は、シミュレーターだけでは体験できない包括的原子力安全教育であり、参加する学生にとっても貴重な場であることから、KUR及びKUCAが再稼働された後も、維持・改善を進めながら実施されることを期待したい。

＜今後への参考意見＞

●KUR及びKUCAの再稼働時期が見通せない中ではあるが、学生への貴重な実習機会提供のため、引き続き事業の実施に努めていただくとともに、その実施については、多くの学生を受け入れることのできる時期の設定に努めていただきたい。